

ADM R&D グループ

Micro Focus® ALM Octane ソフトウェアを使い、複数のアプリケーション開発プロセスを統合し、次世代ソフトウェアのリリースライフサイクルを管理



概要

Micro Focus の ALM Octane の ADM R&D グループは、Micro Focus Application Lifecycle Management (ALM) Octane をデプロイし、各種の手法を使ってアプリケーションのリリース期間を短縮する、ソフトウェア開発プロセス向けの単一の統合ツールを作成しています。

課題

ソフトウェア開発プロセスの高度化が進む中、多くの ALM ソリューションを進化させる必要がありました。適切なソリューションを選択するのは簡単ではありませんが、非アジャイル方式とアジャイル方式の両方で実行される多数の開発プロジェクトの

「ALM Octane を導入したことで、ソフトウェア開発プロセス全体を把握できるようになりました。このプラットフォームは、複数の変更内容を実施して、非アジャイル環境とアジャイル環境の両方をサポートします。さまざまな手法から移行する場合には、他の ALM ソリューションよりも柔軟性があります。」

RULY WEISBACH

Product Research and Development Director
ALM OctaneのADM R&Dグループ

状況をリアルタイムで把握するソリューションの場合は特にそうです。さらに、配信、分析、テスト移行を迅速化する機能も備えた、品質を重視するソリューションが必要とされるときは、この選択作業はより困難となります。ADM R&D グループのマネージャーが、新しい ALM ソリューションを見つけようとした際に直面したのはこの課題でした。

ADM R&D グループの製品調査および開発担当役員の Ruly Weisbach は次のように述べています。「すべてのソフトウェア開発作業を包括的に把握する必要がありました。

新しいツールは、以前に導入していた ALM ソリューションとは対照的に、多くの重要な機能を備えているとともに、品質とアジャイルの両方を重視している必要がありました。」

ソリューション

イスラエルを拠点とするこの R&D チームは、ALM の要件を定義し、各種ソリューションを評価して、多国籍の最新の次世代 ALM ソフトウェアソリューション、ALM Octane を選択しました。

Ruly Weisbach は次のように言います。「高い拡張性を備え、使い勝手に優れた、エンタープライズグレードの ALM ソリューションであり、ソフトウェア開発プロセス全体をリアルタイムで可視化できることを確認しました。



概要

- **業界**
ソフトウェアおよびテクノロジー
- **所在地**
イスラエル
- **課題**
さまざまな手法を採用した複数のプロセスからなるソフトウェア開発作業をサポートする、統合された単一の ALM ツールを選定する。
- **製品とサービス**
ALM Octane
- **成果**
 - + 人気の開発者ツールセットにより、リーン、アジャイル、DevOps中心のチームに継続的な品質を提供。
 - + アプリケーションデリバリーの時間と市場投入までの時間を短縮。
 - + 従来のウォーターフォール型からアジャイル手法への移行をサポート。

「これまで、問題があることに気づかず、不具合を認識したのが1週間も後になってからということがありました。Octaneにより、問題を迅速に発見してすべてを統合できるようになりました。」

RULY WEISBACH

Product Research and Development Director
ALM OctaneのADM R&Dグループ

お問い合わせ先:
www.microfocus.com

ソフトウェア開発者は ALM Octane を使うことにより、高品質かつ高パフォーマンスのアプリケーションをより迅速に計画、定義、構築、テスト、トラッキング、提供できるため、競争の激しい今日の環境のニーズを満たすことができます。オンプレミスでも SaaS(Software-as-a-Service) でも、統合プラットフォームにより、アクティビティを定義、管理、自動化しながら、アプリケーションを構想段階から本番運用段階へと進めるためのインサイトを獲得できます。

この効率的な ALM プラットフォームは、Jenkins や GIT といったよく利用されている開発者ツールセットを使って継続的に品質を確保します。また、リーン、アジャイル、DevOps を重視するチームに最適なソフトウェアライフサイクル管理機能を備えています。

成果

Ruly Weisbach は次のように話します。「Octane プラットフォームにより、プロジェクトを複数動かすときも、現在の状況を迅速かつ明確に確認できます。プロジェクトに遅れがないか、解決すべき大きな課題はないかを即座にチェックできます。構築上の問題、品質や CI に関する問題、コンパイルおよびクライアント環境の問題の原因を、Octane が迅速に評価してくれます。何が発生しているかを把握するためにかかる時間はおよそ 1 分です。そのあと、最適なチームメンバーに指示して、解決策を実施します。」

Ruly Weisbach によると、前に使っていた ALM ソリューションでは、このような方法で問題を管理して対応することはできない

だろうとのこと。「これまで、我々の部門に深刻な影響を及ぼすおそれのある問題などないと安心していて、問題があることを認識したのは 1 週間も後になってからということがありました。」

ALM Octane には、ユーザーの視点から見て、前に使っていた ALM ソリューションよりも明白な利点がいくつかあります。開発者は、完全な統合により CI パイプラインからすべてのデータを入手できます。また、すべての情報を関連付ける機能により、それぞれのプロジェクトで、解決すべき問題を迅速に特定し、可視化できます。リリースに関連する一連の作業と、アプリケーションのデリバリーに関する一連の作業がアジャイル化されます。Ruly Weisbach は次のように述べています。「ALM Octane を導入したことで、ソフトウェア開発プロセスを詳細に把握できるようになりました。このプラットフォームは、複数の変更内容を実施して、非アジャイル環境とアジャイル環境の両方をサポートします。さまざまな手法から移行する場合に、他の ALM ソリューションよりも柔軟性があります。」

この Octane プラットフォームは機能が豊富なうえ、他の多くの ALM ツールとは異なり、ソフトウェアの品質とアジャイルなプロセスの両方を重視しています。Ruly Weisbach のチームによれば、手作業で行っていたテストを自動化する機能が特に便利とのこと。Ruly Weisbach は次のように話します。「たとえばソフトウェア機能をリリースする際は、まず、作業内容と手作業でテストする内容を決めます。Octane を使うと、このような作業を繰り返す必要がなくなり、複数のツールではなく、統合化されたツール 1 つでテストを自動化できます。」

ADM R&D グループの開発者は最近、Octane の分析機能の便利さを実感しました。このソフトウェアを使い、プロジェクト中に実施するテスト作業すべてを分析することで、真の問題が迅速に特定されました。自動化された不安定なテストを実施するために時間をかけすぎていることに問題があると判明しました。開発者が手作業で行うテストの品質は、問題ではなかったのです。Ruly Weisbach はこのように締めくくります。「Octane プラットフォームは、これまで使ったどの ALM ツールより、使い勝手はるかに優れています。我々が行う必要があることに合わせて細かくチューニングされているので、製品化リードタイムを短縮でき、お客様は実際に競争力を強化できるのです。」

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
jp-info-enterprise@microfocus.com
www.microfocus-enterprise.co.jp